

# 3400

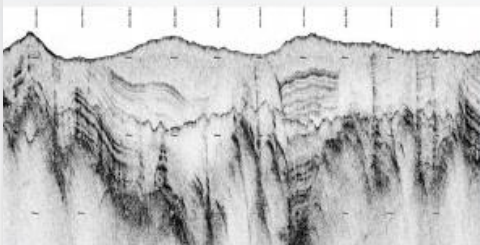
## SUB-BOTTOM PROFILING SYSTEM

### 特徴

- ・ 新型高性能 PVDF アレー
- ・ サブボトム/パイプライナーモード
- ・ 2-16 kHz 2 周波トランスデューサー
- ・ ポールマウント式か曳航式の選択可
- ・ イーサネットテレメトリー及び電源付曳航体のデジタル受信機
- ・ 改良曳航ケーブル
- ・ リアルタイムピッチ/ロール/ヒープ深度センサー
- ・ 表面エコーを減衰
- ・ 様々な調査用途に適合させたパルスライブラリー
- ・ マルチ周波数帯によるデータ表示

### 利用例

- ・ 地質調査全般
- ・ 環境調査
- ・ 堆積物の分類
- ・ 埋設パイプライン及びケーブル調査
- ・ 考古学調査
- ・ 採鉱・浚渫調査
- ・ 海底内の堆積物層の地形図、測定、分類



EdgeTech 社サブボトムプロファイラー製品ラインの長年の実績に基づき、新しく高機能な 3400 サブボトムプロファイラーシステムが完成しました。3400 は、EdgeTech 社の独自のフルスペクトラム CHIRP 技術を利用した広帯域周波数変調 (FM) サブボトムプロファイラーです。このシステムは、海洋、湖、河川において、海底層序の高解像度画像を生成し、様々な海底地形で優れた貫入率を示します。3400 は、2~16 kHz 帯のデュアルトランスデューサー構成です。

新型 PVDF アレーにより、標準のサブボトムプロファイラーとしての運用または埋設されたパイプラインの任意の場所とイメージング用の「パイプライナー」モードを選択出来ます。このシステムはリアルタイムリフレクション測定を使用します。EdgeTech 独自のサブボトムプロファイラー機能により、ユーザーは複雑な「分析」データ、線形システムアーキテクチャを収集して、堆積物の種類を判断することができます。さらに、このシステムには個別のトランジットチャンネルと受信チャンネルがあり、連続的なデータ収集を可能にし、特に海洋建設とパイプライン調査に高いピンレートをもたらします。

船上装置は、外部アンプを使用し、より高電力で運用できます。新しく設計された曳航体は、船尾で曳航するか、船の側面に取り付けられたポールに取り付けるか選択し、使用可能です。

3400 サブボトムプロファイリングシステムは、完全なパッケージとして提供されており、曳航体、サブボトム収録処理 DISCOVER ソフトウェア、曳航ケーブル及びトップサイドプロセッサ (ポータブルまたは、ラックマウントのトップサイドとして構成可能) を含みます。

また、この 3400 は、サードパーティのソフトウェアと接続することもできます。

For more information please visit [EdgeTech.com](http://EdgeTech.com)

[info@EdgeTech.com](mailto:info@EdgeTech.com) | USA 1.508.291.0057

# 3400

## SUB-BOTTOM PROFILING SYSTEM

曳航体	SB-216S
周波数帯域	2-16 kHz
垂直解像度	6 – 10 cm (3 – 4 inches)
ペネトレーション (一般的な状況下で) 均一な砂 粘土質	6 m (20 feet) 80 m (262 feet)
送信タイプ	フルスペクトラム FM 信号 (チャープ)
寸法 (長さ / 幅 / 高さ)	114 / 55 / 30 cm
重量 (陸上)	90 kg
重量 (水中)	53 kg
耐圧深度	100 m
曳航ケーブル	50 m (最大 75m)
船上処理装置	
装置概要	耐圧、持ち運び可能な防水構造
使用 OS	Windows10
ディスプレイ	準防滴ラップトップコンピューター
ファイルフォーマット	Native JSF, SEG-Y & XTF
入出力	イーサネット
使用電源	120/220 VAC Auto sensing
曳航体サイズ	
寸法 (長さ / 幅 / 高さ)	115.81 / 55.46 / 33.3 cm – 曳航構成 115.81 / 55.46 / 43.13 cm – ボールマウント構成
重量 (陸上)	90.1 kg – 曳航構成 83.7 kg – ボールマウント構成
重量 (水中)	52.5 kg – 曳航構成 46.9 kg – ボールマウント構成
デッキケーブル長さ	10 m (最大 75 m)
曳航ケーブル	
ケーブル径	14.9mm
最小曲げ半径	15 cm

